

千里メイプル ロータリークラブ

創立 1998年6月13日



例会日 毎週木曜日 18時30分
例会場 ホテル阪急 エキスポパーク
会長 木下健治
幹事 渡邊了允
会報委員長 山下聰一郎

2019-2020年度 RI テーマ

ROTARY CONNECTS THE WORLD
(ロータリーは世界をつなぐ)

会長 マーク・ダニエル・マロニー

2019年9月12日発行 会報第987号

今週のプログラム

(2019年9月12日 第987回例会)

卓話「充実のイタリア大周遊」

担当：山本 友亮 会員

次週のプログラム

(2019年9月19日 第988回例会)

「お月見移動例会」

担当：藤田 芳浩 親睦委員長

第986回例会（2019年9月5日）の記録

〈会長の時間〉

木下 健治 会長

皆様、こんばんは。9/1にチャーターメンバーであり、事務局近藤さんのお父様の中西名誉会員がお亡くなりになりました。多くの方がお通夜、葬儀に参列されたと思います。中西名誉会員のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

今日は、基本的教育と識字率向上月間であり「ロータリーの友」月間です。世界には、貧困や紛争、学校が近くにないといった様々な理由から学校に行けない6~14歳の子どもが約1億2000万人います。教育の機会が得られず、大人になっても文字の読み書きができない人が7億5000万人以上います。これは15歳以上の6人に1人です。江戸時代末期には9割の識字率だったと言われる日本からすると信じられないことです。貧困の原因ともなるそうした状況を改善するため、ロータリーは学校を造り、図書を贈り、さらには教師を育てる等、世界各地で活動を行っています。次に「ロータリーの友」ですが、これは国際ロータリーの正式な認可を得た日本語の地域雑誌です。クラブ会費の中に1冊200円の誌代を含んで徴収しているクラブがほとんどなので、代金を払って読んでいるという感覚のない方が増えているそうです。なぜ、会員には毎月雑誌が配布されるのか。それは、ロータリアンであるためには、機関雑誌またはロータリー地域雑誌の「購読義務」を負うからです。会員は必然的に何らかの言語で編集された雑誌を読むことになります。機関雑誌とは、RI初代事務総長のチェスリーR.ペリーによって創刊された英文雑誌「The Rotarian」のことで、日本の地域雑誌が「ロータリーの友」です。他の言語の地域雑誌もあります。1977年にロータリー地域雑誌についての規定が設けられました。各国のロータリアンのために自由に刊行されてきた雑誌にも一定の基準を満たす必要性が生じました。「友」誌も認可を得たのは、1980年7月号からとのことです。以来、今でも1年に一度、RIの審査を受けていて、そのチェックポイントとなるのは、その発刊に当たって財政基盤に問題はないか、誌面の作り方はRIの基準を満たしているか等です。こうして公的な雑誌として在り続けているそうです。

<お客様> 無し

<出席報告> 水島 洋 出席担当
会員数（内出席免除会員 1名） 20名
本日の出席者数（内免除会員 1名） 15名
(内名誉会員 0名)
本日の出席率 75%

<ロータリーソング> 全会員

♪君が代♪
♪奉仕の理想♪

<ピアノ演奏> 近藤 美里さん
1. 星に願いを
2. ラ・クンパルシータ
3. 千の風になって

<幹事報告>

渡邊 了允幹事

- 1) 吹田ロータリークラブより、創立 60 周年記念誌が届きましたので回覧します。
- 2) RI 日本事務局より 9 月のロータリーレート ¥106/\$ と連絡がありました。
- 3) 高槻ロータリークラブより、例会場のビル名称の変更に伴い例会場住所・クラブ事務局住所の変更の連絡がありました。ビルの名称が「オーロラモール高槻西武」から「高槻阪急」へ変更となります。
- 4) 本日例会終了後、おしどりの間に理事會が開催されます。
理事・役員の方々はご出席下さい。

<今月の誕生日>

9月3日 木下 吉宏 会員

9月8日 村田 純子 会員

9月20日 高尾 修 会員



<SAA 報告>

西本 明文 副 SAA

※スマイルボックス

黒川 会員 暑さのぶり返し！
西本（詩）会員 久しぶりの出席です。
西本（明）会員 ヘルニア全快
コメント無し 高尾会員・渡邊幹事

※ロータリー財団

木下（健）会長 水本会員、卓話楽しみです。
黒川 会員 中西名誉会員を偲ぶ。
西本（詩）会員 さるすべりが、あちこちで咲いています。
コメント無し 相原会員・高尾会員・西本（明）会員・木下（吉）会員

※米山記念奨学会

木下（健）会長 中西名誉会員のご冥福をお祈り申し上げます。
高尾 会員 岸上会員、昨日はありがとうございました。
コメント無し 相原会員・西本（明）会員・藤田会員・木下（吉）会員

※ラオス基金

西本（詩）会員 主人が大分元気になりました。
黒川 会員 ラオスに行くの？
藤田 会員 今日も雨が降りました。
コメント無し 西本（明）会員

※メイプル基金

村田 会員 長いご無沙汰で申し訳ありません。
9月です。休み休みになるかも知れませんが出席します。
黒川 会員 台風？ 大雨ですね！
水本 会員 中西名誉会員を偲んで。
山本（友）会員・藤田会員・水島会員 水本会員、卓話よろしく！
コメント無し 木下（吉）会員

亡父 中西和也は、今月1日に91年の天寿を全うし、40年のロータリー生活を終えました。
千里メイプルロータリークラブ名誉会員として最後まで在籍させて頂きました事と
生前の皆様のご交誼に心より感謝申し上げます。

事務局 近藤 美里

「マークテック」は、ご存知のとおり小生の会社で正式名は「株式会社マークテック」と言います。

昭和32年5月に父親が創業、昭和41年5月に「日本ラベル株式会社」として設立し、平成4年10月にCIを行って「株式会社マークテック」に変更。

業種は、紡績・アパレル・スポーツ衣料向け織りネーム・下札 etc.副資材の製造販売を行ってまいりましたが、アシックスやデサントのスポーツメーカーからスキーウェア・ゴルフウェア向けワッペンの依頼で開発しました「シリコーン製 WP」のウェートが大きくなり、昭和62年に防衛省氏名入札業者として指名されたことから、ユニフォーム業界へ参入し、現在の警察官シャツ用シリコーンエンブレムが採用され、弊社の主力製品となりました。現在では各県警をはじめ鉄道・学校・警備会社向けに取り組んでいます。

当初はユニフォーム業界でシリコーンエンブレムは目新しく従来の刺繡より鮮明で耐久性に優れていると認められ、業績を伸ばしていったのですが、

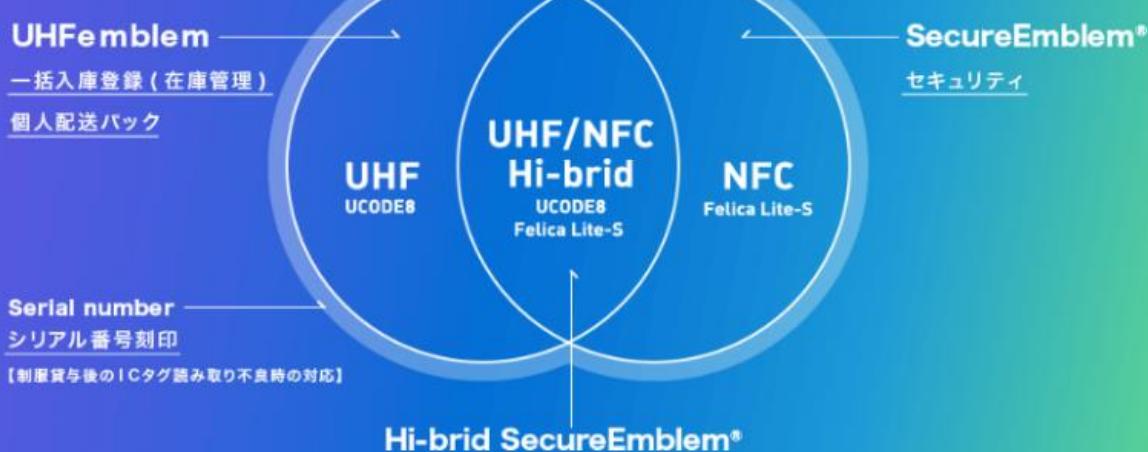
すぐに同業他社に追随されたことから新たに差別化を図る為、金型の自社生産を一から始め、現在はICチップ搭載することで、問題となっている流出防止さらに在庫管理・セキュリティ管理などの利便性の追求を図っております。

尚、「マークテック」の語源は「MARKET EGG」市場に新しい価値観を生み出す。

「MARK TECHNOLOGY」技術革新。から発想しました。

ニーズに合わせた制服管理を可能にする

ICタグ内蔵デバイス ITエンブレム



<編集後記・追加情報・ チョット一言・ライブラリー・etc>

(文責: 水本 徹)